

【プレスリリース】

2026年1月7日
株式会社OICグループ
株式会社ファインフルーツおおぎみ

**沖縄県最大級のマンゴー農園がOICグループに参画
本島北部の1次産業を活性化し、ロピアの流通網とグループ協業で
沖縄マンゴーのおいしさを日本全国へ**



「食生活♥♥(ラブラブ)ロピア」(以下、ロピア)を中心に“食品総合流通業”を展開する「株式会社OIC(オイシー)グループ」(以下、OICグループ)は、2025年12月26日、グループ会社の「株式会社ファインフルーツおおぎみ」(以下、ファインフルーツおおぎみ)を通じて、「農業生産法人株式会社サンヒルズ沖縄」(以下、サンヒルズ沖縄)より、沖縄県北部で最大の農地面積を有するマンゴー生産事業を譲り受けたことを発表します。

サンヒルズ沖縄は、1993年に創業以来、2021年に世界自然遺産として登録された沖縄県北部地域の豊かな自然に囲まれた環境で、土づくりから木や枝、花、実の一つ一つと向き合い、日々丹精込めてマンゴーを育ててきました。

このたび、50年近いマンゴー栽培の実績を持つファインフルーツおおぎみと、「沖縄県産マンゴーの価値をさらに高め、より多くのお客様へお届けしたい」という思いが一致したことから、今回の事業譲受に至りました。

OICグループは、これまでのグループ内の多種多様な事業連携により、“おいしい・たのしい・うれしい”食体験を創出していました。このたびの事業譲受を機に、沖縄マンゴー事業とグループの生産・製造、流通、小売、外食の機能を組み合わせた商品開発や、地域農業との連携を加速させていきます。また離島から全国へ流通展開しづらいという、これまでの沖縄マンゴーにおける課題を、OICグループの生産、流通網によって解消することで、地域貢献を目指していきます。

沖縄県最大級のマンゴー農園 サンヒルズ沖縄のマンゴー事業をOICグループが事業譲受

食の生産・製造、流通、小売、外食までを一貫して手がける”食品総合流通業”を展開するOICグループは、マンゴーの生産・製造を行うグループ会社のファインフルーツおおぎみが、サンヒルズ沖縄より、沖縄県北部最大の農地面積を有するマンゴー農園の生産事業を、譲り受けたことをお知らせいたします。

サンヒルズ沖縄は、沖縄県国頭村(くにがみそん)に拠点を置き、地域資源を生かした農業を通じて、沖縄マンゴーの魅力発信と持続可能な地域づくりに貢献しています。1993年の創業以来、沖縄県北部最大の敷地面積を有し、2021年に世界自然遺産として登録された豊かな自然環境の中で、日々丹精込めてマンゴーを育ててきました。沖縄マンゴーは、自然の恵みだけで栽培しており、甘みと酸味の調和がとれた味わいが特長です。

今回のマンゴー事業譲受は、OICグループおよびファインフルーツおおぎみと、サンヒルズ沖縄の“沖縄マンゴーを日本全国に向けて、一大ブランドとして認知を拡大させていきたい”という思いが一致し、実現いたしました。今後は、沖縄マンゴーの安定供給とブランド価値の向上に挑戦し、より多くのお客様へお届けしてまいります。

国頭村(くにがみそん)と大宜味村(おおぎみそん)で、マンゴーの沖縄県全体生産量の10%を目指す

OICグループは、1971年に精肉専門店として創業し、他の生鮮食品も取りそろえるスーパーマーケットに業態を広げました。現在では、小売事業の枠を超えて、生産・製造、流通、外食まで事業を多角的に拡大し、“食のテーマパーク”と位置付けて展開しています。

グループ会社のファインフルーツおおぎみは、2021年にOICグループへ参画し、沖縄県大宜味村でマンゴーの栽培・販売を行っています。濃厚な香りと甘み、酸味が調和したブランドマンゴー「常夏マンゴー」は贈答用としても重宝され、大宜味村のふるさと納税の返礼品として登録されています。

今回の事業譲受により、OICグループは国頭村、大宜味村の両拠点を合わせた生産体制を構築し、マンゴーの沖縄県全体生産量の10%を担う生産体制に挑戦し、また、多種多様な南国フルーツの生産、販売にも取り組むことで、沖縄県北部の1次産業活性化に貢献してまいります。

グループ連携で広がる沖縄マンゴーと多種多様な南国フルーツの可能性 食品販売・外食との相乗効果で「食のテーマパーク」を実現へ

今回の事業譲受により、OICグループは主に2種類のブランドマンゴーと多種多様な南国フルーツの生産拡大を目指します。OICグループが持つ生産・製造、流通、小売、外食の各事業との連携を強化し、可能性を広げ付加価値の向上に取り組んでまいります。

具体的には、ロピアでの店頭販売や、ふるさと納税を通じた直販に加え、グループ内の外食事業を担う株式会社eatopia(イートピア)におけるラーメンのメニューへの活用展開、飲食店での販売や商品開発を視野に入れ、グループ内での事業連携を推進してまいります。

■OICグループについて

“おいしい・たのしい・うれしい”体験を世界に届ける“食品総合流通業”を展開するOICグループは、1971年に精肉専門店として創業し、他の生鮮食品も取りそろえるスーパーマーケットへと業態を広げました。

現在では、小売事業の枠を超えて、生産・製造、流通、外食まで事業を多角的に拡大し、“食のテーマパーク”と位置付けて展開しております。

日本国内のみならずアジアで事業を拡大し、2031年度までに売上高2兆円の実現を目指しています。

商 号：株式会社OICグループ
本 社：神奈川県川崎市幸区南幸町2丁目9番地
設 立：1971年4月28日
代 表 者：代表取締役 高木 勇輔
売 上 高：5,213億円(2025年2月期)
事 業 内 容：食品スーパーマーケット・食肉専門店・外食店舗の運営、肉加工品・パン・惣菜・調味料などの製造・販売、食肉・青果物の生産・販売、生鮮品・加工食品・酒の輸出入・卸
店 舗 数：食品スーパーマーケット「ロピア」は全国22の都道府県と台湾で計144店舗(2026年1月7日時点)。首都圏を基盤としながら、大阪や京都などの関西エリア、中部エリアでも展開し、2023年は九州エリア、東北エリアへ進出。2024年には北海道、2025年には新潟県、群馬県、長野県に初出店した。

■サンヒルズ沖縄について

商 号：農業生産法人株式会社サンヒルズ沖縄
本 社：沖縄県国頭郡国頭村字佐手788番地21
代 表 者：代表取締役 野口 万由美
事 業 内 容：熱帯果樹(マンゴー)の栽培・販売

【プレスリリース】

2026年1月7日
株式会社OICグループ
株式会社ファインフルーツおおぎみ

■ファインフルーツおおぎみについて

商 号：株式会社ファインフルーツおおぎみ
本 社：沖縄県国頭郡大宜味村字津波1971番地36
代 表 者：代表取締役 伊東 圭
事 業 内 容：マンゴーの栽培・販売

■ロピアについて

「食生活♥♥(ラブラブ)ロピア」をモットーに、ロープライスのユートピアを作ることを目標に生まれた会社です。「同じ商品ならより安く」「同じ価格ならより良いものを」ご提供し、「楽しく感動できる 愛に満ち愛される」お店を目指しています。

ロピアのミッションは、良い商品をそろえることにとどまらず、「価値ある商品をお求め安い価格で」ご提供することです。その実現のため、魅力的な商品を仕入れ・製造・販売し、お客様にご納得いただける価格でお届けできるように日々工夫を凝らし続けています。